

エリー ヤブロノビッチ氏

アクロニスは、私のキャリアを何度も救ってくれました

はじめに

エリー・ヤブロノビッチ氏は、1987年にサジーブ・ジョン氏とともにフォトニック結晶に関する画期的な論文を発表したアメリカの物理学者でエンジニアです。彼はフォトニックバンドギャップの概念の父と見なされており、「フォトニック結晶」という用語を作り出しました。実験的にはじめて実現されたフォトニックバンドギャップの幾何学的構造は、「ヤブロノバイト」と呼ばれることもあります。

ヤブロノビッチ教授は、全米工学アカデミー、全米科学アカデミー、全米発明家アカデミー、アメリカ芸術科学アカデミーの会員に選出され、ロンドン王立協会の外国人会員でもあります。OSA アイブス・クイン・メダル、ベンジャミン・フランクリン・メダル、IEEE エジソン・メダル、英国物理学会アイザック・ニュートン・メダル、アメリカ物理学会バックリー賞、IEEE WR チェリー太陽電池賞、ランク賞(英国)、ハーベイ賞(イスラエル)、IEEE フォトニクス賞、IET マウントバッテン・メダル(英国)、ユリウス・シュプリングー賞(ドイツ)、R.W.ウッド賞、W.シュトライファー科学功労賞、アドルフ・ロム・メダルを受賞。また、ストックホルムの王立工科大学、香港科技大学、マギル大学から名誉博士号を授与されており、南京大学の名誉教授でもあります。

彼は、物理学者およびエンジニアとしての数十年の経験を活かし、ベル研究所、エクソン研究センター、ベルコミュニケーションズリサーチなどの企業で働き、著名な教育機関で教鞭をとってきました。ハーバード大学で応用物理学の教授を務め、カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)で電気工学の教授としても教鞭をとりました。2007年には、カリフォルニア大学バークレー校の電気工学およびコンピュータサイエンスの教授に就任し、James and Katherine Lau Emeritus in Engineering の名誉教授を務めています。

課題

- ・ データを取り戻すことが困難
- ・ システムのクラッシュやハードウェアの障害などで、人為的でないデータの損失の可能性

要件

- ・ 重要なファイルやドキュメントのバックアップ
- ・ 空き容量がなくなったときにハードディスクを交換し、データのコピーを保持する柔軟性
- ・ データの整合性と精度を損なうことなくハードディスクを復元すること

保護対象

- ・ 同じ構成のコンピューター2台を同じ目的で使用

メリット

- ・ クラッシュ、ランサムウェア攻撃やウイルス攻撃の後にヤブロノビッチ教授のコンピューターを復元
- ・ 以前とまったく同じようにシステムを復元
- ・ クラウドサービスは、ヤブロノビッチ教授が他のコンピューターにシステムを複製するのに貢献

課題

仕事、献身、業績を考えると、ヤブロノビッチ氏はシステム、テクノロジー、コンピューターについて多くの知識を持っています。「私自身、かなり技術的です」とヤブロノビッチ氏は断言します。

ヤブロノビッチ氏は、自分のコンピューターがサイバー攻撃の標的になったときのことを語りました。「私はランサムウェア攻撃に遭いました。電話口の男に『データを取り戻すために金を支払え』と言われました。しかし、頭の片隅では、アクロニスという切り札があることがわかっていました。そのため、私はすべての情報を回復できました。また、人為的でない他の問題もあります。単純なシステムクラッシュでも回復させる必要があります」とヤブロノビッチ氏は述べています。

「新しいコンピューターを購入すると、ソフトウェアを再インストールして元の状態に戻すのに少なくとも2週間かかります。しかし、アクロニスでは、すべてが一晩で元に戻ります。」

ACRONIS TRUE IMAGE

Acronis True Image は、高速で安全なバックアップと統合されたAIベースのセキュリティを組み合わせ、1つのシンプルなツールで自宅のデバイスを保護します。

「ハードディスクがいっぱいだったため交換する必要があり、その時、Acronis True Imageに出会いました。当時、これらのハードディスクの容量は小さいものでした。新しいハードディスクを購入したとき、アクロニスのソフトウェアが付属していました。試してみたところ、説明され意図したとおりに機能してくれました。

「アクロニスは、何度も私のキャリアを救ってくれました。仕事の企画書を提出しなければならないのですが、締め切りの前日にクラッシュしたとしたら、それがどれほど恐ろしいことであるか想像できるでしょう。この企画書は多額の資金が必要で、基本的に私と科学者のチーム全体が支持していました。期限を守らなければ信用を失う可能性があります。」

ヤブロノビッチ氏は多くの論文を出しており、1980年代後半にさかのぼって彼が以前に書いたものの記録を必要としています。この論文のアーカイブは、彼が何か新しいことを書くときに役立ちます。

彼は1996年以来、すべてのメールをハードドライブにバックアップしてきました。「数か月前、2020年からのメールをすべて失いましたが、アクロニスを使用して復元でき、すべてが順調でした。アクロニスは私の生存戦略の一部です。」

メリット

「私は20年以上にわたってアクロニスを愛用しています。私のシステムを元の状態に復元してくれます」とヤブロノビッチ氏は言います。「家族のなかでは、私はウェブマス

ターでもあります。家族がクラッシュから回復するのを手伝うことができることを知って幸せです。」

アクロニスについて

アクロニスは、マネージドサービスプロバイダー（MSP）、中小企業（SMB）、およびエンタープライズ企業のIT部門向けに、ネイティブに統合されたサイバーセキュリティ、データ保護、およびエンドポイント管理を提供するグローバルなサイバープロテクション企業です。アクロニスの効率性に優れたソリューションは、最小限のダウンタイムで最新のサイバー脅威を特定、防止、検出、対応、修復、復元し、データの完全性とビジネスの継続性を確保するように設計されています。

アクロニスは、多様で分散したIT環境のニーズを満たす独自の機能により、MSP向けに市場で最も包括的なセキュリティソリューションを提供しています。

アクロニスは2003年にシンガポールで設立されたスイス企業です。アクロニスは、世界15か所のオフィスと50カ国以上で拠点を擁しており、Acronis Cyber Protectソリューションは150カ国に26言語で提供され、2万社を超えるサービスプロバイダーで利用されており75万社を超える企業を保護しています。

詳細は、www.acronis.comをご覧ください。

